

報告
 仙台スタジアム
 ごみ減量大作戦プロジェクト

拡がれ——仙台方式

2月29日(日)フォレスト仙台 2F フォレストホールにおいて「仙台スタジアムごみ減量大作戦!シンポジウム~全国に拡がる仙台方式のすべて~」を開催しました。これは2003年3月からJリーグ「ベガルタ仙台」の仙台スタジアムでの主催ゲームにおいて、ごみ減量のシステム作りに取り組み、その1年間の成果を発表したものです。



2002.2.29 シンポジウムの様子

ごみ袋の内容調査から始まり、マイタンブラーの発売、紙コップのリサイクルにまで至った経緯を映像を交えて説明しました。



また、パネルディスカッションではチームを運営する株式会社東北ハンドレッドの名川社長や仙台市環境局の細井部長など多彩なパネリストにご出演いただき、この活動の一般市民へのアピール度が高いことなどを評価していただきました。

プロジェクトとしてはまだシステム作りの途中ですが、この日約100人の参加者を得て、市民、行政、事業者、NPO、マスコミといった幅広い出演者と話し合いの場を共有できたことは大きな成果でした。



報告
 セミナー企画プロジェクト

大盛況!“音を楽しむ”コンサート

3月28日(日)仙台国際センター・大ホールにおいて「子どもも大人も楽しみながら環境問題について考えてもらえるコンサート」というコンセプトのもと「MELON 環境コンサート 2004Spring」を開催しました。当日は来場者数456名と、乳児からお年寄りまで幅広い年代の方々に足を運んでいただきました。

1部では、フリーアナウンサーの渡辺祥子さんによる朗読にあわせて、音楽工房104-とよ-(仙台フィルハーモニーの有志メンバー)の皆さんの演奏が行われました。環境問題がテーマの朗読は、「やさしく心あたたまるお話でした」ととても美しい朗読。心をうたれました」と大変好評でした。

2部では、音楽工房104の皆さんが楽しい演奏を披露してくださいました。木の棒や、河原で拾ってきた石を使った演奏で、会場内は軽快なリズムと澄んだ石の音色に包まれました。その他、サンドペーパーを使った曲など数曲が演奏され、「音を楽しむ」ことを体感できたコンサートでした。

MELON のメッセージ「緑の地球を子ども達へ」とともに、七色の声の朗読と楽しい演奏が、いつまでもご来場の皆さんの心に残っていますように...



渡辺祥子さん
 物語にあわせた白い衣装で登場



演奏「手拍子・木拍子・石拍子」

